

経尿道的前立腺切除術(TUR-P)を受けられる

様の入院から退院までの経過予定

経過 月日	手術前日	手術当日		術後1日目	術後2～6日目	術後7日目				
		手術前	手術後							
検査・処置	<ul style="list-style-type: none"> ◆血栓防止のストッキングの採寸を行います ◆手術時に使用する輸血用の採血を行います 	<ul style="list-style-type: none"> ◆9時頃に検査着に着替えます ◆ATストッキングを着用します ◆血液型バンドをつけます ◆10時、手術室入室前に脈・熱・血圧を測ります ◆身につけているアクセサリー、入れ歯など、外せるものは全てはずして下さい 	<ul style="list-style-type: none"> ◆手術後は回復室に入ります ◆検査後、熱・脈・血圧を測ります ◆必要時酸素吸入を行います ◆尿の管のガーゼ交換を行います ◆足にフットポンプを装着します 	<ul style="list-style-type: none"> ◆尿の管のガーゼ交換を行います ◆医師に指示により膀胱内洗浄を行います 						
点滴・内服	<ul style="list-style-type: none"> ◆現在内服している薬がある場合、内容を確認します(検査の為、一時中止の薬がある為です) ◆夜、眠らない時は安定剤がありますので、申し出て下さい 	<ul style="list-style-type: none"> ◆朝の内服については看護師の指示に従ってください ◆9時頃に点滴を始めます 	<ul style="list-style-type: none"> ◆翌日までは点滴は持続で行います 	<ul style="list-style-type: none"> ◆点滴は夕方まであります ◆朝より内服薬を開始して下さい(抗血栓剤については内服中止のままです) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆点滴があります ◆3日目(/)より抗血栓剤の内服を開始して下さい(場合によっては開始できないこともありますので指示に従ってください) 					
食事	<ul style="list-style-type: none"> ◆夜9時以降は飲んだり食べたりできません 	<ul style="list-style-type: none"> ◆食べたり飲んだりできません 	<ul style="list-style-type: none"> ◆飲んだり食べたりできません ◆手術後5時間後より水分を取ることができます(場合によっては飲めないこともありますので、医師または看護師の指示に従ってください) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆朝より食事が開始となります 						
活動	<ul style="list-style-type: none"> ◆手術までは自由に過ごせます ◆手術当日看護師の案内で8階の手術室へご家族と一緒に案内します 		<ul style="list-style-type: none"> ◆翌朝までベッドで安静にさせていただきます ◆座ることはできませんが、寝返りは出来ます 	<ul style="list-style-type: none"> ◆回診後歩行し自室へ帰ります(場合によっては出来ないこともありますので、医師または看護師の指示に従ってください) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆制限はありません 	<ul style="list-style-type: none"> ◆退院が許可されます 				
清潔	<ul style="list-style-type: none"> ◆入浴できます ◆手足の爪を切ってください 	<ul style="list-style-type: none"> ◆入浴できません ◆朝、洗面・歯磨き・ひげそりして下さい 	<ul style="list-style-type: none"> ◆尿の管が入ります ◆便はベッド上でゴム便器を使用します 	<ul style="list-style-type: none"> ◆体を拭きます ◆ATストッキングを脱ぎます 	<ul style="list-style-type: none"> ◆尿の管が抜けてから入浴ができます ◆血尿がある時は看護師を呼んでください 					
説明	<p><患者様への説明></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「説明と同意書」、「輸血同意書」を提出して下さい ・血栓防止のストッキング着用についての説明があります ・手術は腰椎、全身麻酔で行います ・手術前日、麻酔科により麻酔についての説明があります ・「麻酔同意書」を提出して下さい ・手術は午後(場合により、午前)となります ・手術室で尿の管が入ります(これは、手術後の安静と尿の性状を観察するための大切な管です) ・尿の管の違和感が強い時は申し出て下さい ・手術中貴重品、引出しのカギはご家族の方へ預けてください 		<p><注意事項></p> <ul style="list-style-type: none"> ・術後歩行によって血尿が強くなる時は安静にして下さい ・排便時、怒責による刺激で血尿が出たり強くなる場合があります(強い怒責を避けるために便秘時は申し出て下さい) ・尿の管を抜いた後はしばらく排尿時の痛みがあったり、血が混ざったりして尿が出にくかったりでなくなることもあります 予防のために十分水分を取って下さい また症状が現れた時は看護師にすぐに知らせてください 		<p><準備して頂くもの></p> <ul style="list-style-type: none"> ・バスタオル2枚 ※必ず名前を書いて下さい ・パジャマ・下着 ・タオル1枚 ・コップと箸 (これらを手術当日の朝に袋に入れて看護師に渡して下さい) 		<p><退院後について></p> <p>前立腺が削られ傷口が完全に治るには、1～2か月ぐらいかかります</p> <p>傷口が治るまで、出血したり感染を起こす場合がありますので以下の点に注意して下さい</p> <p>※食事について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・香辛料、コーヒーなどの刺激物は、出血の原因となるため控えてください ・飲酒は10日ぐらい控えてください <p>※日常生活について(陰部、前立腺を圧迫することは出血の原因となります)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・便秘にならないようにしましょう(カミ過ぎると、出血の原因になりますので、下剤などで便通を整えましょう) ・長時間座っていたり、車の運転をすることは避けてください ・自転車は1か月は乗らないようにしましょう ・熱いお湯の入浴や長時間の入浴は、避けましょう ・重いものを持ちたり腹圧をかけ過ぎないようにして下さい ・性交は、次回の外来受診の時、医師へ相談して下さい <p>※感染予防について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水分を1日1500ml以上とるようにしましょう ・陰部は清潔に保つよう心掛けましょう <p>※血尿が出た時</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なるべく安静にするようにして下さい ※※熱が出た時、出血が続く時は受診して下さい※※ 		<p>退院おめでとう ございます。</p> <p>お大事に!!</p> 	

※この表は治療のおおよその経過を知らせるものです。状況に応じて予定が変更になる場合があります

赤心堂病院6階病棟 ☎ 049(242)1181

Ver.3